



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

## 桃山・醍醐で みなさんの願い実現に全力!! 西野さち子の活動日誌

### 11月6日に「介護カフェパート2」開催

前回に続き、西野さち子市議が京都市の介護保険制度の現状について報告。来年4月から始まる「介護予防・日常生活支援総合事業」では、地域の無資格者での支え合いの問題や介護認定数を減らすように国の誘導がある問題などが報告されました。

その後は参加者からの介護経験などが話され、介護される側と介護する側の支援が必要なことや介護する人の交流や支え合いは、日常的な地域の結びつきの中でこそつくられることを実感しました。パート3も開くことになりました。



## 世界でも異常な高学費 なんとかしてほしい!!

「学生ローン」になる奨学金  
ブラックバイトにブラック企業...



日本共産党京都市会議員団は、LDAーKYOTO（生きやすい京都をつくる全世代行動）のメンバーとともに、佛教大学二条キャンパス前で署名とアンケート、シール投票をしながらの宣伝に取り組み、西野さち子市議が参加しました。

学生中心にアンケートや署名をお願いしましたが、ほとんどの学生さんが協力してくれました。

「滋賀県の実家から通っているが、交通費が大変」高齢者の方は「今は急いでいる。孫の為に後で署名する」

「取り組んでくれてありがとう」などの声があり、反応の良さにビックリしました。

## 市政報告

### 9月議会が終了しました

今市会では、あらためて自治体財政のあり方が問われました。一般会計決算は、6年連続で「黒字」を維持したと言

いますが、職員数の削減による総人件費の削減、強引な取り立てと差押えによる市税徴収率の向上、市民サービス低下をもたらす消費的経費の削減など「京プラン」実施計画で掲げる「徹底した行財政改革の推進」による黒字であり、決して自慢できるものではなく財政健全化至上主義であると厳しく指摘しました。

市内高速道路3路線計画は正式に断念されましたが、これに続き、日本共産党市会議員団は、堀川油小路の地下トンネル計画など新たな大型公共工事について、また、七条のJR新駅に15億円、横断歩道橋に5・2億円など、市民負担増と中央第一卸売市場の再整備計画600億円の再検証を求めました。

リしました。ブラックバイトでもやめられずに悩んでいる人や、奨学金の返済に苦しんでいる人が多い現状を何とか変えるために力を尽くす必要があります。

2回目の宣伝も計画されています。

困ったときは...  
日本共産党の生活相談所へ  
毎週月・水・金曜日  
午前10時から午後5時  
まずはお電話ください!!  
☎ 621-6717

